

(株)なぎさパーク 野沢社長よりの抗議文に対する見解

※ 1

多くのハーバー利用者がなぎさパークの海上安全体制に対して不安を持ち、7月の県説明会場でも神奈川県に対して是正要求を出すが一向に改善の姿勢を示されない事に対しての活動であり、**一個人の要請であると断定する事は大変な間違いであるとともに、この様な主張を行う会社にコンプライアンスを主張する権利があるのか疑問におもいます。**神奈川県セーリング連盟は、県下セーラーを統括する団体であり、海の安全を求めセーラーを代表して発言する義務があります。

※ 2

県のオリンピック説明会での利用者が神奈川県に行った質問・要求は次の2点です。

- 1) 桑名氏をハーバースターに復帰させてほしい。
- 2) ハーバー安全管理を理解しない(株)なぎさパークの野沢社長を解任してほしい。

誤った情報での質問ではなく、4月以降のなぎさパークのハーバー管理状態の不满から行われました。**野沢社長は説明会に出席しており、ハーバー利用者からの質問内容を直接聞いているので十分に理解していると思います。**

8月1日の「利用者みなさまへ」は何も2項の質問に関して回答しておりません。一方的に自分の思いを述べただけです。

周知して意見を求めたなど書けるのか理解不能です。そして、意見が1通しかなかったからこの問題は落ち着いたなどは勝手に思っただけのことです。

質問なければ同意等の文言は8月1日の説明文に一言も書いてありません。

※ 3

職務には必要な能力、経験があり、特にハーバースターはハーバーの顔であり、経験あるセーラーが担当するのが通常の役職です。

一般事務の方に海技免許ととらせて担当させる様な仕事ではありません。なぎさパークにそれに適した人を入社させない以上、実際的に育成などできないでしょう（無い物ねだりを元ハーバースターに押しつける事は**地位を利用したパワーハラメント**です）

※ 4

単にこの様な経歴の人を充当するから安全ですとは、荒天時に海上でセールボートをレスキューする作業を含めて、海事全体の知識を求められる仕事に関しては言えません。それなりの能力のある人であっても、実際に江の島ヨットハーバーで仕事に従事してから結論が出る事です。

事務方の人を入れても単に人数が増えるだけでは役に立たないでしょう（当面は）。

結局、現在は安全に対しては何の根拠もないわけです。

※ 5

この点を7月の説明会でも多くに人から指摘されたと思いますが、未だに海に出る事も出来ない所長が兼任で問題ないと主張しているわけです。

4月から8月の5か月間、ハーバースター不在だとハーバー利用者は主張しています。**野沢社長は指定管理の入札時に自らの会社が県に提出した提案書の中でのハーバースターの役割を読んだ事が無いのでしょうか。ここに書いた事を現在の兼任所長が行えるとは誰も思いません。**

この体制は、指定管理の受注条件に違反しています。